お客様向け

一斉メッセージ配信
Quick Start Guide | クイックスタートガイド

SoftBank

本資料は2016年11月1日現在の内容となります。実際と異なる場合があります。

目次

1. ご利用上の注意……2

2. ご利用方法……4
- 2-1. 携帯電話番号宛に送信する……6
- 2-2. 携帯電話番号宛に送信する　履歴確認／再送……15
- 2-3. Eメールアドレス宛に送信する……19
- 2-4. Eメールアドレス宛に送信する　履歴確認……24

3. よくあるご質問……28

1. ご利用上の注意

1.ご利用上の注意

- 本サービスは、3G通信サービス、4G通信サービスまたは5G通信サービスを法人名義にてご契約いただいていて、かつ法人基本パック、法人基本パックプラス、スマートフォン法人基本パック、iPhone法人基本パック、iPad法人基本パック、法人基本パック for 4G ケータイのいずれかにご契約いただいているお客さまがご利用になれます。また、パケット通信をご利用になる場合は、ウェブ使用料、ウェブ使用料 (i) のご加入も必要になります。
- 本サービスのお申し込み・ご利用には「一斉メッセージ配信のご利用規約」へのご承諾が必要です。
  https://portal.business.mb.softbank.jp/portal/doc/kiyaku/msgs_kiyaku.html
- 本サービスのメッセージ受信に関しては、携帯電話機の電波状況やエリアによって受信しづらい、或は受信できない場合があります。
- システムメンテナンスなどにより、一時的に本サービスを停止する場合がありますので、予めご了承ください。
- ご利用者は、本サービスに関する一切の権利を第三者に譲渡・転貸することはできません。
- 本サービスのご利用には、「法人コンシェルサイト」の管理者ID/ログインパスワードを取得いただく必要があります。管理者ID/ログインパスワードは、ご利用者自身で責任を持って取得・管理いただきますようお願いします。
- 本サービスの提供、遅滞、変更、中止もしくは廃止、本サービスを通じて提供される情報等の消失、その他本サービスに関連して発生したご利用者の損害について、理由の如何を問わず当社は一切責任を負わないものとします。
- 3Gケータイ、4G ケータイ、スマートフォンにて、迷惑メールフォルダの設定(電話帳に登録されていないメールアドレスからのメールを振り分ける機能)をしている方は、あらかじめ送信元となるメールアドレスを電話帳登録すると、着信鳴動なく迷惑メールフォルダに振り分けられることはありません。なお、メールアドレスの大文字と小文字は区別されますのでご注意ください。
- 安心遠隔ロックでロックされている間は一斉メッセージ配信で配信されたメッセージを受信できません。自動再送期間中であれば、ロック解除後に受信します。自動送信期間を過ぎると配信失敗となり、受信されません。
- ケータイ機能制御の「メール」ロックなどでSMS受信を規制されている場合、送信ステータスは「完了」となりますが、メッセージは破棄され、受信されません。
- 回線停止中や着信規制中などでSMS受信が規制されている場合、メッセージを受信することができません。
- 「世界対応ケータイ」のご利用内で、海外ローミングの利用が可能です。尚、海外ローミング中に「一斉メッセージ配信」を受け返信する場合、現地の通信料が適用されパケット料が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- SMSタイプまたはS!メール (MMS、HTML) タイプをご利用の場合、メッセージ送信料として1通1円(税抜)がかかります。メッセージ送信料は、携帯電話にメッセージが届いたときに発生し、システムエラーの場合は発生しません。メッセージ送信料は、携帯電話ご契約者に請求いたします。Eメールタイプをご利用の場合は送信料は無料です。なお、S!メール(MMS、HTML)タイプまたはEメールタイプの場合はご契約料金プランによって別途パケット料が必要となります。ホワイトプラン、ホワイトプラン(i)、ゴールドプラン、ゴールドプラン (i) をご契約の場合は、メッセージ送信料のみかかります。
- Eメールアドレス宛に送信するを選択した場合、自動的に全回線が送信先に設定されています。
- Eメールアドレス宛に送信するを選択した場合、メッセージタイプはiPadへはEメール、iPad以外の送信可能機種にはMMSが選択されています。iPad以外の送信可能端末へMMSのままで送信した場合は1通1円(税抜)が発生します。
- iPhone法人基本パックをご契約いただいていて、S!メール(MMS、HTML)タイプまたはEメールタイプをご利用の場合、ウェブ使用料 (i) のご加入が必要であり、ご利用料金プラン(ホワイトプラン (i) 、ゴールドプラン (i) 以外)により、別途パケット料が発生します。返信には別途通信料が必要です。

2. ご利用方法

2.ご利用方法

SoftBank

一斉メッセージ配信は2通りの送信方法があります。
用途に合わせてご利用ください。

携帯電話番号宛に送信する

宛先とメッセージタイプを選択して送信します。
業務連絡を詳細に伝えたい時に便利です。
また、送信履歴からのメッセージ再送が行えます。

宛先選択

↓

メッセージタイプ選択

↓

メッセージ作成

↓

メッセージ送信

↓

送信履歴の確認／再送

Eメールアドレス宛てに送信する

宛先は自動的に全回線が選択されています。
緊急時など、メッセージを簡易な操作で一斉に送信したいときに便利です。
送信履歴からのメッセージの再送は行えません。

メッセージ作成

↓

メッセージ送信

↓

送信履歴の確認

●メッセージ送信前に宛先の確認、変更やメッセージタイプの選択をすることも可能です。
●メッセージタイプを変更せずに送信するとiPad以外の対象回線にはMMSで、iPadの対象回線にはEメールで送信されます。詳しくは一斉メッセージ配信管理者マニュアルをご参照ください。

2-1. 携帯電話番号宛に送信する

2-1.携帯電話番号宛に送信する

STEP 1 送信する対象回線を選ぶ ▶ STEP 2 メッセージタイプを選ぶ ▶ STEP 3 メッセージ作成＆送信 ▶ STEP 4 完了

以下に携帯電話番号宛に送信する場合の手順を示します。
(1) サービスメニューより携帯電話番号宛に送信するの「次へ」を押下します。



2-1.携帯電話番号宛に送信する

(2) 送信先を検索する方法を選択します。



●本マニュアルでは、携帯電話番号一覧から選択の場合の手順を示しています。
グループから選択、一括登録をご利用の場合は管理者マニュアルをご参照ください。

2-1.携帯電話番号宛に送信する

STEP 1 送信する対象回線を選ぶ ▶ STEP 2 メッセージタイプを選ぶ ▶ STEP 3 メッセージ作成＆送信 ▶ STEP 4 完了

(3) 送信する対象回線を選択し「宛先確認画面へ」を押下します。



2-1.携帯電話番号宛に送信する

STEP 1 送信する対象回線を選ぶ ▶ STEP 2 メッセージタイプを選ぶ ▶ STEP 3 メッセージ作成＆送信 ▶ STEP 4 完了

(4) 送信する対象回線を確認後、「メッセージタイプ選択」を押下します。



2-1.携帯電話番号宛に送信する

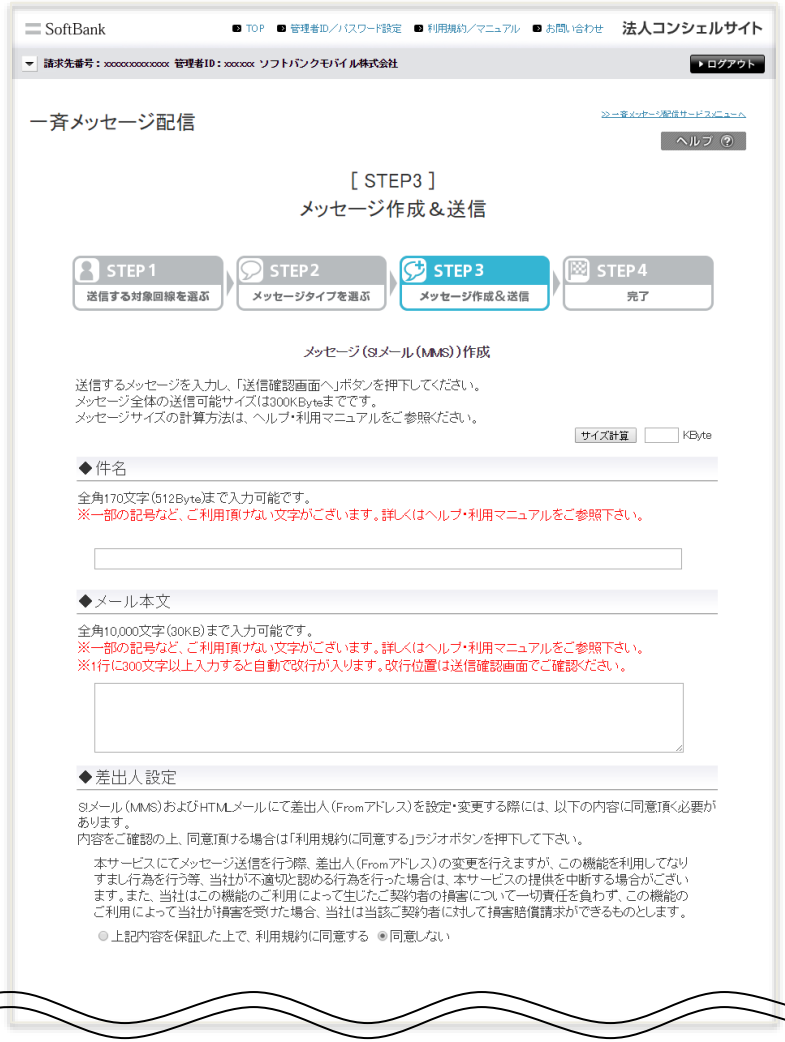
(5) 送信するメッセージの種別を選択し、「メッセージ作成」を押下します。

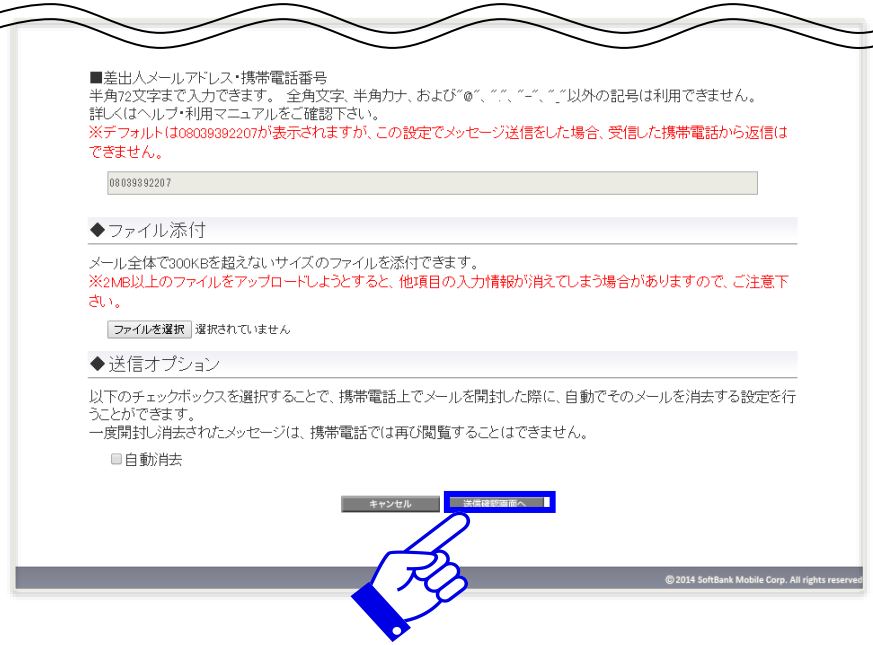


2-1.携帯電話番号宛に送信する

STEP 1 送信する対象回線を選ぶ ▶ STEP 2 メッセージタイプを選ぶ ▶ STEP 3 メッセージ作成＆送信 ▶ STEP 4 完了

(6) メッセージを作成し「送信確認画面へ」を押下します。





2-1.携帯電話番号宛に送信する

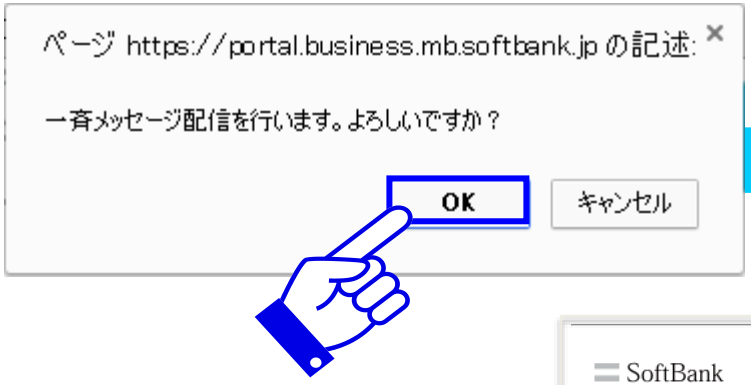
(7) メッセージを確認し、「メッセージ送信」を押下します。



2-1.携帯電話番号宛に送信する



(8) ポップアップ画面で「OK」を押下すると完了です。





2-2. 携帯電話番号宛に送信する履歴確認／再送

2-2.携帯電話番号宛に送信する　履歴確認／再送

携帯電話番号宛にメッセージを送信した場合、以下の手順で送信したメッセージの履歴の確認、再送が行えます。

（1）サービスメニュー画面より送信履歴を確認するの「次へ」を押下します。



2-2.携帯電話番号宛に送信する　履歴確認／再送

SoftBank

(2) 送信履歴が表示されます。
履歴の詳細を確認する場合、メッセージの再送を行う場合は再送したいメッセージに対応する行の「表示」を押下します。



2-2.携帯電話番号宛に送信する　履歴確認／再送

SoftBank

(2) メッセージ毎の詳細が表示されます。
再送を行う場合、画面右下のプルダウンより「未通達の対象者」か「前回同様の対象者」を選び、「再送」を押下します。



2-3. Eメールアドレス宛に送信する

2-3.Eメールアドレス宛に送信する

STEP 1 メッセージ作成＆送信 ▶ 完了

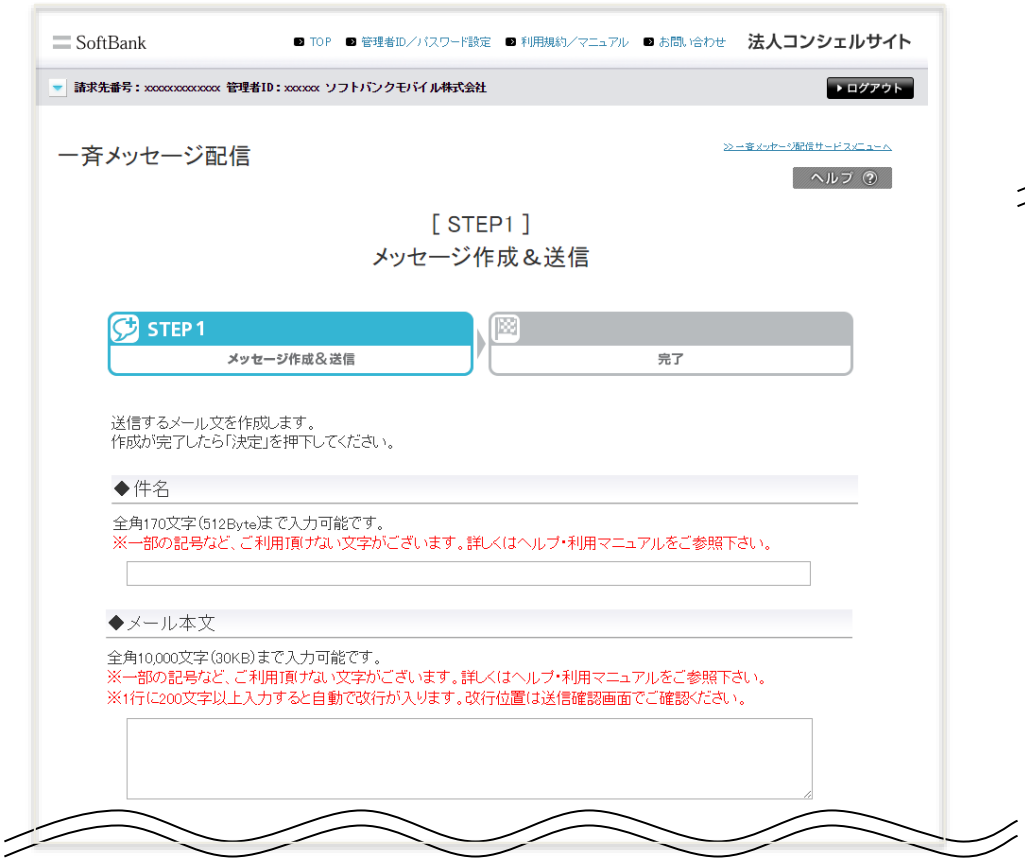
Eメールアドレス宛てに送信する場合の手順を以下に示します。
（1）サービスメニュー画面からEメールアドレス宛てに送信するの「次へ」ボタンを押下します。

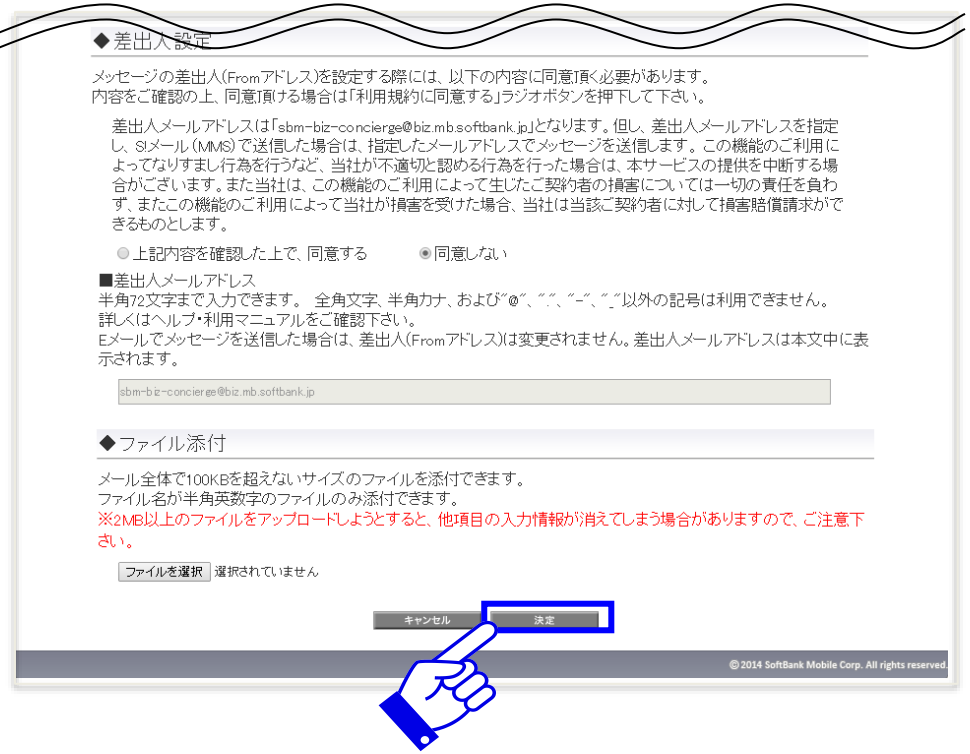


2-3.Eメールアドレス宛に送信する

STEP 1 メッセージ作成＆送信 → 完了

(2) メッセージを作成し、「決定」を押下します。

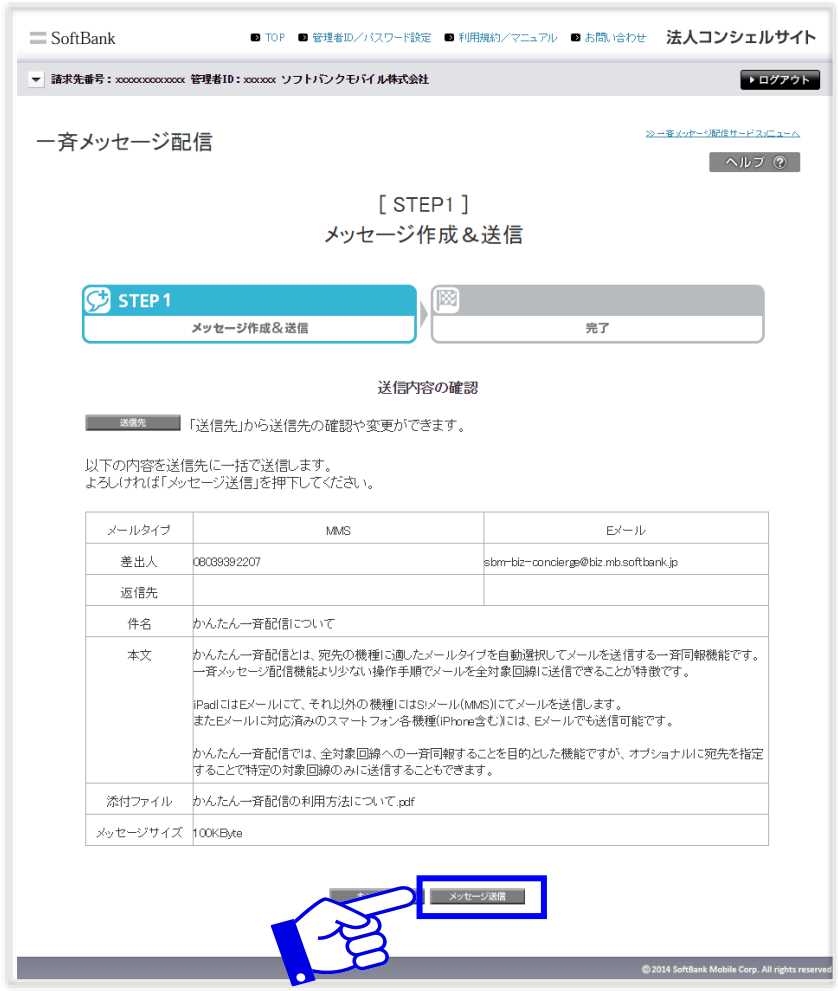




2-3.Eメールアドレス宛に送信する

STEP 1 メッセージ作成＆送信 → 完了

(3) 送信内容の確認を行い、「メッセージ送信」を押下します。



メールタイプ	MMS	Eメール
差出人	08039392207	sbm-biz-concierge@biz.mb.softbank.jp
返信先		
件名	かんたん一斉配信について	
本文	かんたん一斉配信とは、宛先の機種に適したメールタイプを自動選択してメールを送信する一斉同報機能です。 一斉メッセージ配信機能より少ない操作手順でメールを全対象回線に送信できることが特徴です。 iPadにはEメールにて、それ以外の機種にはS!メール(MMS)にてメールを送信します。 またEメールに対応済みのスマートフォン各機種(iPhone含む)には、Eメールでも送信可能です。 かんたん一斉配信では、全対象回線への一斉同報することを目的とした機能ですが、オプショナルに宛先を指定することで特定の対象回線のみに送信することもできます。	
添付ファイル	かんたん一斉配信の利用方法について.pdf	
メッセージサイズ	100KByte	

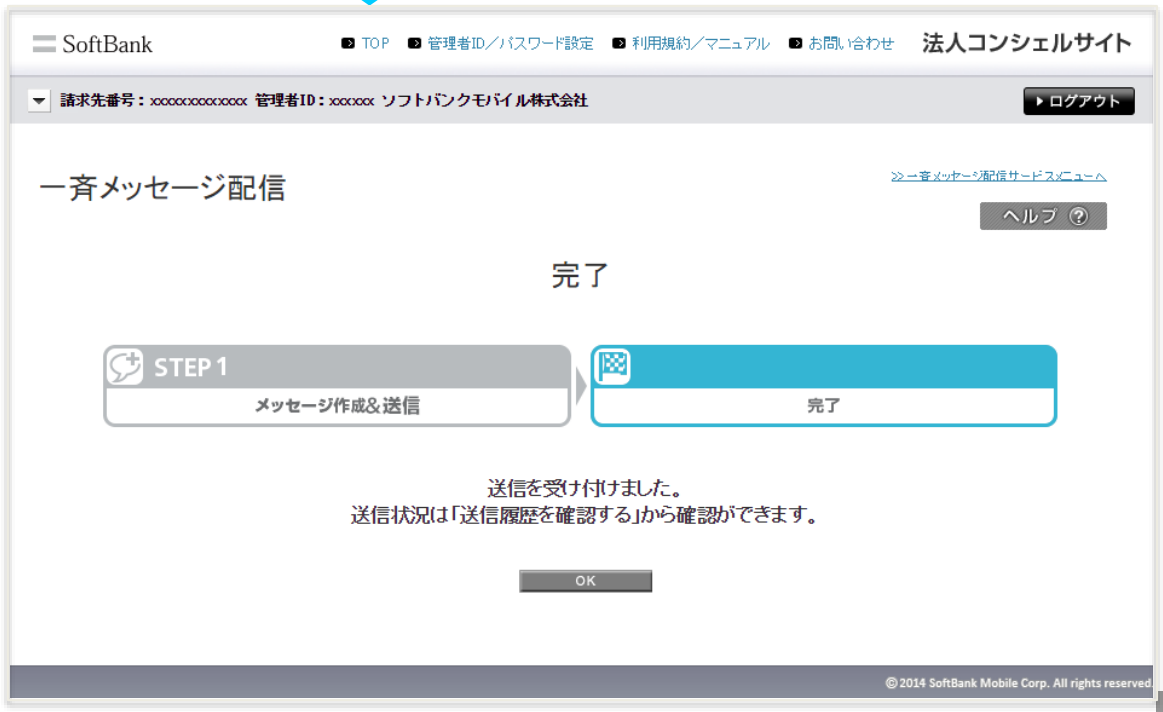
●送信先にすべての対象回線が選択されている状態です。対象回線を絞りたい場合や、メッセージタイプを変更したい場合は「送信先」ボタンを押下してください。詳しい手順については一斉メッセージ配信管理者マニュアルをご参照ください。

2-3.Eメールアドレス宛に送信する



(4) ポップアップ画面の「OK」を押下すると完了です。





2-4. Eメールアドレス宛に送信する履歴確認

2-4.Eメールアドレス宛に送信する　履歴確認

Eメールアドレス宛にメッセージを送信した場合の履歴の確認方法を以下に示します。
なお、Eメールアドレス宛に送信した場合、履歴からのメッセージ再送はできません。
（1）サービスメニューから送信履歴を確認するの「次へ」を押下します。



2-4.Eメールアドレス宛に送信する　履歴確認

SoftBank

(2) 送信履歴が表示されます。
メッセージ毎の詳細履歴を確認する場合は確認したいメッセージの
受付番号を押下します。



2-4.Eメールアドレス宛に送信する　履歴確認

(3) メッセージ毎の詳細が表示されます。



3. よくあるご質問

3.よくあるご質問

NO.	質問	回答
1	送信されたメッセージに返信することはできますか？	できます。返信先の設定方法はメッセージタイプによって異なります。 なお返信する場合ウェブ使用料への加入が必要です。 ■SMSタイプの場合 「メールアドレスリンク設定」欄に入力したメールアドレスに返信できます。 ■S!メール（MMS、HTML）タイプの場合 「差出人メールアドレス・電話番号」欄に入力したメールアドレスまたは携帯電話番号に返信できます。 ■Eメールタイプの場合 「差出人メールアドレス」欄に入力したメールアドレスに返信できます。
2	メッセージの送信にかかる費用はいくらですか？	メッセージ送信、1通につき1円(税抜）掛かります。 Eメールアドレス宛は無料になります。
3	海外での利用はできますか？	世界対応ケータイのご利用の範囲で可能です。SMS以外の受信料は海外での料金プランに準じます。返信先アドレスをSMS、S!メール(MMS、HTML)、Eメールで設定している場合、海外での料金プランが適用されます。
4	一斉メッセージ配信は、最大何件まで送信できますか？	全対象回線へ送信する場合は最大5,000件です。対象回線を選択して送信する場合は、最大200件です。
5	対象回線が圏外や電源OFFの場合、メッセージはどのようになりますか？	対象回線が圏外や電源OFFの場合、一定期間自動的に再送を行いますが、一定期間を経過したものについては、法人コンシェルサイトから改めて、送信して頂くようにお願いします。※SMSは2時間程度、S!メール(MMS、HTML)は85時間程度、Eメールは1時間程度経過しても届かない場合は「送信状況」を確認してください。
6	メッセージ送信履歴の参照はどの位前の履歴までみれますか？	93日前までのメッセージの送信履歴の参照が可能です。